

令和7年度 奈良県経営まるごと支援ネットワーク会議

令和7年7月22日（火） 14時00分～16時00分

ミグランス橿原市役所分庁舎 コンベンションルーム

奈良県 産業部 経営支援課

次 第

時 間			内 容
1 4 : 0 0			開会
1 4 : 0 0	～	1 4 : 0 5	開会挨拶
1 4 : 0 5	～	1 4 : 2 5	経営まるごと支援ネットワークの取組
1 4 : 2 5	～	1 4 : 4 0	自己紹介
1 4 : 4 0	～	1 4 : 4 5	休憩
1 4 : 4 5	～	1 5 : 3 5	意見交換（3チーム・席替えあり）
1 5 : 3 5	～	1 5 : 5 5	発表（8グループ）
1 5 : 5 5	～	1 6 : 0 0	閉会挨拶、アンケート
1 6 : 0 0			閉会
1 6 : 0 0	～	1 6 : 3 0	交流会、自由時間

The background features abstract green geometric shapes, including triangles and polygons, in various shades of green, some overlapping and some semi-transparent, creating a modern, layered effect.

経営まるごと支援ネットワークの取組

ネットワークの目的

- 奈良県内には、商工会議所、商工会、中小企業団体中央会、中小企業診断士会等の数多くの支援機関があり、豊富な支援メニューを展開
- 金融機関においても制度融資を中心とした支援を実施
- それぞれの支援機関が個々に支援を実施しており、
事業者にとって、どの支援機関に相談すればよいのか分かりにくい状況
- 支援機関同士が連携し、相談内容に応じて適切な機関につなぎ、
それぞれの強みを活かすことで、きめ細やかな支援を行う

ネットワークの経緯

- 県内の支援機関をネットワーク化し、官民一体となって事業者を支援するため、平成26年7月に「奈良県創業支援ネットワーク」を設立
- 平成30年4月に「奈良県経営まるごと支援ネットワーク」に名称を変更し、支援対象を創業だけでなく、販路拡大や事業承継等の経営全般に拡充

ネットワーク加入機関

- 奈良県商工会連合会及び県下33カ所商工会
- 奈良商工会議所
- 大和高田商工会議所
- 生駒商工会議所
- 橿原商工会議所
- 奈良県中小企業団体中央会
- 奈良県中小企業家同友会
- (一社)奈良経済産業協会
- (一社)奈良県発明協会
- (公財)奈良県地域産業振興センター
- ジェトロ奈良貿易情報センター
- (株)日本政策金融公庫奈良支店
- (株)商工組合中央金庫奈良支店
- (株)南都銀行
- 奈良信用金庫
- 大和信用金庫
- 奈良中央信用金庫
- 奈良県信用保証協会
- (一社)奈良県中小企業診断士会
- 奈良県司法書士会
- 奈良県行政書士会
- 奈良弁護士会
- 近畿税理士会 奈良県支部連合会
- 奈良県社会保険労務士会
- 帝塚山大学
- 県内39市町村
- 奈良県（関係7部署）

（令和7年7月時点）

ネットワークの活動内容

1 ネットワーク会議の開催

- 年2回程度、ネットワーク加入機関が集まり、
支援メニューの紹介や意見交換等を実施

2 まるごと支援ネットワーク担当者一覧の共有（検討）

- 担当者一覧を作成し、他の支援機関に協力してほしい、
どの支援機関に引き継いだら良いのか分からない場合に活用が可能
- 後日、県より支援機関に担当者と連絡先等を照会し、共有を予定

3 メーリングリストサービスの活用

- 支援や取組を他の支援機関に向けて情報発信できます！
- 発信方法：「nara-marugoto@ml.kagoya.net」宛てにメール送信

※ 県でメールアドレスの登録が必要

※ 登録数に上限あり（後日、県より登録アドレスを照会予定）

- 他の支援機関から支援メニュー（補助金、セミナー等）の情報を受け取れます！
- 支援メニューを内部で共有することで、事業者に必要な支援メニューを周知できます！

📧 メーリングリストサービスの**積極的なご活用**をお願いします！！

この後、支援機関の活用事例を紹介します。

メーリングリストサービスの活用事例

まいど！奈良県企業支援ガイドのご紹介

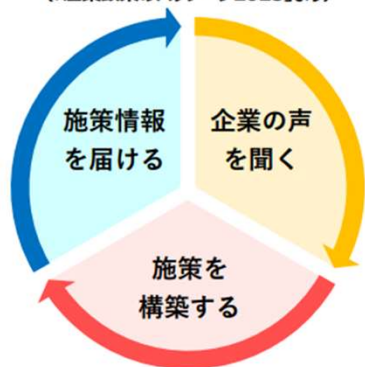


- ✓ 奈良県では企業の「声」をベースとした産業政策を展開しています。
- ✓ 各政策を「産業政策のパッケージ2025※」としてとりまとめ、「奈良の成長に必要な8つの柱」をもとに事業を進めています。
- ✓ 各事業の情報を集約して皆様にお届けするために、奈良の企業成長を支える施策集「まいど！奈良県企業支援がいで！」を作成しました。ぜひご活用ください！！

※「産業政策のパッケージ2025」はこちらを参照ください→



施策展開のサイクル
(「産業政策のパッケージ2025」より)



奈良の成長に必要な「8つの柱」

- 1 人材確保の抜本的強化
- 2 用地確保と先進的なグリーン化
- 3 生産性向上と新規事業への強力な支援
- 4 行政対応の不満・ボトルネック解消
- 5 新たな成長のフロンティア（海外展開）
- 6 重点的な外国人材の呼び込み
- 7 企業価値を次世代につなぐ事業承継
- 8 スタートアップへの支援

まいど！奈良県企業支援ガイドのご紹介



詳細はこちら



②用地確保と先進的なグリーン化 新 SDGs企業認証制度

【事業目的】県内中小企業のSDGsに関連する取組状況の「見える化」を図り、取引や雇用面での企業価値の向上を後押しすることを目的として、令和7年度より「奈良県SDGs企業認証制度」を創設。

【認証制度の概要】

(1) 事業活動において、SDGs17ゴールに繋がる取組を、「社会」「経済」「環境」の3分野から、30項目設定。

分野	社会(11項目)	経済(11項目)	環境(8項目)
項目	①多様な人材の活躍 ②女性の活躍 ③従業員・取引先への人権配慮 ④ハラスメントの防止 ⑤労働安全衛生 ⑥健康経営 ⑦地域社会への責任 ⑧社会配慮型商品・サービスの提供 ⑨多様な働き方の促進 ⑩顧客への責任 ⑪地産地消	①人材育成・能力開発 ②雇用の維持・拡大 ③デジタル化による生産性の向上 ④事業承継 ⑤事業継続計画(BCP)の策定 ⑥情報セキュリティ対策 ⑦企業統治体制の構築 ⑧公正な経済取引 ⑨企業情報の公開 ⑩市場変化を見据えた対応 ⑪多様な主体との連携	①脱炭素(燃料消費量の可視化・削減) ②脱炭素(電力消費量の可視化・削減) ③脱炭素(再生可能エネルギーの導入) ④水資源の適正な利用・管理 ⑤廃棄物の削減 ⑥有害化学物質の削減 ⑦生物多様性や天然資源への配慮 ⑧商品・サービスを通じた環境問題への取組

※下線下巻の項目は「重点項目」

(2) 企業の取組項目数に応じて、審査のうえ2段階で認証（アドバンス認証(20項目以上)/スタンダード認証(10~19項目)）。

※重点項目については「社会」「経済」「環境」各分野から1項目以上の取組を必須

(3) 認証企業に対し、関係機関と連携して「PR」や「資金」等の支援。

分野	アドバンス認証	スタンダード認証
PR	・ロゴマーク(アドバンス認証)の使用 ・県のHP、SNSによる認証企業の紹介やSDGsに関するイベント等でのPRをアドバンス企業として実施 ・認証企業同士の交流等の機会を提供	・ロゴマーク(スタンダード認証)の使用 ・県のHP、SNSによる認証企業の紹介やSDGsに関するイベント等でのPRをスタンダード企業として実施 ・認証企業同士の交流等の機会を提供
資金	・「SDGs推進資金(アドバンス認証枠)」による融資 ・特定公契約の業者選定時における加点評価	・「SDGs推進資金(スタンダード認証枠)」による融資 ・特定公契約の業者選定時における加点評価

※このほか、県内関係機関とも連携した支援メニューを提供

○ 認証対象者 中小企業等経営強化法第2条第1項に規定する「中小企業者」
 ○ 認証期間 認証から3年(更新あり)
 ○ 申請期間 令和7年4月25日～7月31日 ※事前相談 6月30日まで

○ 認証時期 令和7年10月頃(予定) 15

①人材確保の抜本的強化

県内企業魅力発見事業

奈良県産業部人材・雇用政策課
人材確保推進係
0742-27-8812

【事業目的】

県内企業と高校生の接点が非常に少ない中、県内企業が高校生の企業訪問を受け入れることで、自社の魅力を発信する機会を創出する。加えて、高校生が複数の職種や仕事の様子を実際に見たり、対話する機会を作ることで、職業意識、職業観を成熟させ、職業選択のミスマッチによる離職を防ぎ、県内就業及び定着につなげる

【事業内容】

県内企業を知らない高校生に県内企業の魅力を知ってもらう機会として、県内企業を訪問するバスツアーを実施する



・参加対象
高校1年生・2年生とその保護者
→早い時期からの職業意識の醸成
・実施時期
学校参加型(11月～3月)16コース
公募参加型(公立高校入試日等)2コース

・実施規模
1コース定員30名程度 3社を日帰りで行く
・訪問先企業
令和7年3月末より公募、4月16日締め切り。
6月下旬訪問先決定。

令和6年度 事業実施の様子



自己紹介

- 皆様が普段取り組まれている事業者支援について、
グループ内で紹介してください。
- ①の席の方から時計回り（１名３分）
- 時間が余れば、支援内容に関する質疑応答を
お願いします。

意見交換の進め方

- 15分間×3ターム行います。
- それぞれのタームで、異なるテーマ（全部で3テーマ）を設定します。
- 第2、3タームで、各グループ2名を席替えします。
 - ※ ①の席の方は、番号の1つ大きいグループに移動（例：グループ8→1→2）
 - ※ ②の席の方は、番号の1つ小さいグループに移動（例：グループ2→1→8）
- 移動する方は、前のグループでの意見を、新しいグループで共有してください。
- 移動しない方は、発表に向けてグループ内での意見を整理してください。
また、移動しない方の中から、**進行役と発表役**を決めてください。
 - ※ 進行役と発表役の決め方は、各グループにお任せします。
 - ※ 意見交換（第3ターム）の終了後、各グループでご発表いただきます。

第 1 ターム

『事業者支援の中での困りごと、悩み』

休憩

第2ターム

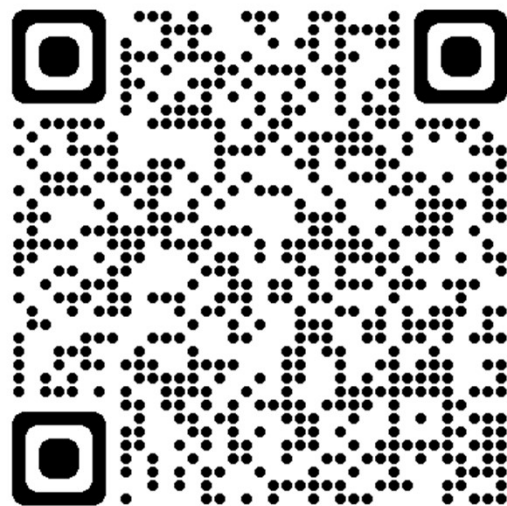
『第1タームでの困りごと、悩みは、
支援機関の連携によって、
どうすれば解決していただけますか？』

第3ターム

『まるごと支援ネットワークの連携強化
のためにできること』

発表

アンケートのご協力をお願いします。



本日はご参加いただき
誠にありがとうございます。

- この後、16時30分まで会場を開けています。
- 皆様の交流に、ご自由にお使いくください。